

公共政策プログラム医療政策コース

コースの目的

医療政策コースは、地域の実情を踏まえた医療政策を展開する上で必要な理論・知識や分析手法を習得するとともに、医療や保健・介護・福祉をはじめその関連分野の政策動向・課題の本質を理解し、総合的かつ実践的な政策展開を図ることができる実務家を育成することを目的としています。

ディプロマ・ポリシー

医療政策コースで、学生が身に付けるべき資質・能力の目標は次の通りです：

- ① 医療政策に関する専門知識を持ち、地域の実情に合わせて課題を多角的な視点から分析し、問題点を抽出できる能力
- ② 医療政策にかかる幅広い知識を持ち、多角的な視野から学術的な分析に基づいた課題解決に向けた政策分析ができる能力
- ③ コミュニケーター、コーディネーターとして現場の状況を理解して、課題抽出をサポートし、幅広いネットワークで専門性の高い関係者をつなげていくことにより、医療関係者や地域住民等による課題解決をサポートできる能力
- ④ 一つの課題を、統計データ等を活用して分析し、政策提言としてまとめ、かつプレゼンできる能力
- ⑤ 地域の実情に合わせ、異なる価値観に対して深い理解をもち、地域のコーディネーターとして活躍することができる能力

カリキュラム・ポリシー

【コース指定科目】

コース指定科目(医療政策論、社会保障総論、医療経営論、医療政策特論Ⅰ・Ⅱ)の履修を通じ、医療政策の全体像、保健・介護・福祉など医療の関連分野の基本的仕組みや政策課題、課題解決の分析方法等に関する知識を習得するとともに、論理的思考力と表現力を身に着けることを目指します。特に医療政策特論Ⅰでは参加者間での討議を通じて課題意識を言語化するなどのコミュニケーション能力を養うとともに、医療政策特論Ⅱでは履修者の論文作成に資するよう、研究対象の専門分野の知識をより深く身に着けることを企図します。その際には、外部からの専門家を招請し、現場での実践手法を学び、地域に根差した創意工夫にあふれた政策の企画・立案力、遂行力を身につけることができるよ

うに構成します。

【個別指導】

学生の個別指導では、主指導教員及び副指導教員の複数名体制での研究指導を行います。また主指導教員により、対象学生とゼミ形式でのセッションを適宜持ち、学生間での学び合いを促すこととしています。

アドミッション・ポリシー

求める学生像

医療政策の総合的な企画立案を担うことが期待される国・都道府県・市町村の職員の方、また民間団体や研究機関等の職員や研究員で、医療政策を体系的に学びたいと考えている方を対象とします。行政の職員の場合、現職が医療関連部門であるかどうか、また事務系職員、技術系職員も問いません。入学前には、大学卒業程度の学力を有していることが求められます。

審査方法及び審査基準

【第1次審査】

出願書類に基づく審査を行います。

審査は、これまでの職務経験、推薦者 2 名による評価内容、大学(学部)の学位と学修内容及び成績等から総合的に判断し、選考します。

【第2次審査】

第1次審査の合格者に対してオンラインで面接を行います。あわせて、書類選考で必要と判断された者には課題提出を課す場合があります。

課題提出を課す場合には、決められた設問に対し論文形式で論述していただきます。面接、課題提出に際しては、回答内容の論理性、的確性、政策課題への目的意識、学習意欲等を審査基準として選考します。

カリキュラムマップ： 公共政策プログラム医療政策コース

ディプロマポリシー① ディプロマポリシー② ディプロマポリシー③ ディプロマポリシー④ ディプロマポリシー⑤

区分	科目番号	科目名	①医療政策に関する専門知識を持ち、地域の実情に合わせて課題を多角的な視点から分析し、問題点を抽出できる能力	②医療政策にかかる幅広い知識を持ち、多角的な視野から学術的な分析に基づいた課題解決に向けた政策分析ができる能力	③コミュニケーター、コーディネーターとして現場の状況を理解して、課題抽出をサポートし、幅広いネットワークで専門性の高い関係者をつなげていくことにより、医療関係者や地域住民等による課題解決をサポートできる能力	④一つの課題を、統計データ等を活用して分析し、政策提言としてまとめ、かつプレゼンできる能力	⑤地域の実情に合わせて、異なる価値観に対して深い理解をもち、地域のコーディネーターとして活躍することができる能力
区分I 必修科目	PPP400J	政策論文演習	○	○		○	
区分II 選択必修科目	ECO100J	ミクロ経済学 I		○		○	
	ECO105J	マクロ経済学		○			
	ECO270J	計量経済学		○			
	ECO271J	費用便益分析		○			
	GOV210J	政策過程論		○			
	GOV252J	行政の改革・革新と政策評価	○				
	GEN5020E	The World and the SDGs		○			
	GEN503J	GRIPS Forum I	○	○			○
	GEN504J	GRIPS Forum II	○	○			○
	IPR102J	民法の基礎		○			
	MOR103J	データサイエンス基礎		○			
	MOR110J	政策科学のためのデータサイエンスと情報数理 I		○			
	MOR200J	計画と評価の数理		○			
	MOR202J	実践データサイエンス		○			
	MOR210J	政策科学のためのデータサイエンスと情報数理 II		○			
	PAD310J	EBPM概論	○	○			
	REG120J	行政法の基礎		○			
(コース 指定科目)	PAD256J	社会保障総論	○	○	○		○
	PAD257J	医療政策論	○	○	○		○
	PAD271J	医療経営論	○	○	○		○
	PAD272J	医療政策特論 I	○	○	○		○
	PAD303J	医療政策特論 II	○	○	○		○
	DEV214J	景観・デザイン論	○				
区分III 選択科目	DEV215J	都市学の理論と実践	○				
	DEV216J	社会基盤整備のPPP/PFI	○				
	DEV218J	水圏国土学	○				
	DRM205J	気象と災害		○			
	DRM301J	災害対策各論 II		○			
	ECO200J	ミクロ経済学 II		○			
	ECO202J	政府と市場		○			
	ECO260J	経済政策の理論と展開		○			
	ECO290J	ゲーム理論		○			
	ECO310J	日本経済の現状と課題		○			
	ECO333J	都市政策の空間分析	○	○			
	ECO344J	世界経済の見方:国際的政策協調の中で		○			
	ECO362J	構造変化の下での財政金融政策		○			
	ECO375J	経済シミュレーション分析		○			
	GOV211J	日本政治と理論分析		○			
	GOV350J	経済社会統計の整備と課題:国際的整備の潮流と日本の対応	○	○			
	GOV610J	政策過程論特別演習		○			
PAD204J	中小企業経営と地域経済		○				
PAD311J	都市政策演習		○				
MOR301J	数理モデル分析演習		○				
REG231J	地方自治と行政学		○				
		上記以外の授業科目		○			
区分X その他		プロフェッショナル・コミュニケーションセンター開講科目					